



日本共産党都議団ニュース

たぞえ民夫の都議会報告

ホームページ <http://www.jcp-setagaya.jp/tazoe/>
都政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

発行: 日本共産党東京都議団
TEL. 320-7270
FAX. 388-1790
都議団控室: 新宿区西新宿2-8-1
事務所: 世田谷区太子堂4-5-2
TEL. 319-7721

第529号 2009年9月27日

東京五輪 招致

10月2日開催都市決定総会にむけ 一式30万円のスーツ50着

「暮らしを守るためにも浪費をなくせ」これが選挙で示された都民の声です。都民が都議選で重視したことの中で、石原都政が推進しているオリンピック招致はわずか3.5%に過ぎず、湯水のように使った招致活動への税金の使われ方に都民のきびしい批判が示されました。

招致活動費は、上限1000万円のムーブメント予算が区市の花火大会、落語大会、盆踊りなどにばらまかれ、昨年の北京五輪への出張経費6500万円、五輪計画説明へのスイス出張2500万円など大盤ぶるまい。しかも10月の開催都市決定総会には現地ですら一度しか着ないオーダースーツ一式30万円を50人分作成。

生地を糸から織り、日本の伝統をあらわす「紫木蓮」と「深川鼠」の色合いを生かした手



世田谷公園のムーブメント花壇

の込んだスーツで、すでに採寸も終わり、ざっと見積もって約1500万円。さらに旅費は1人100万円。

これこそ、税金のムダ使いです。オリンピックに名を借りたムダ使いはやめよと、定例議会で共産党都議団は知事を追及しました。

各団体から来年度予算の要望を受け懇談

来年度予算に都民要望を反映させるための共産党と団体との懇談会が開催されています。私は、先日までに精神障害者授産施設連絡会、公営住宅協議会、私立初等学校協会、土地家屋調査士会など13団体から切実な予算要望を受けました。10月中旬まで決算審議の合間にも30団体とおこないます。

1都5県の共産党など5会派 ハツ場ダム中止をと議員幹事会開く

群馬県長野原町の吾妻渓谷に建設するハツ場ダム計画(国民負担約9000億円)をめぐる、計画見直しを求める首都圏の議員が12日都議会に集まりました。共産党からは私の他に千葉、

埼玉、茨城の県議が出席。当面、新政権に建設中止と地域再建策の申し入れ、長野原での要望を聞く会の開催、市民団体による共催で集会の開催を決めました。

すでに都は475億円の都民の税金を支出しており、自然破壊と過大な巨大ゼネコン開発は中止しかありません。NHKで12日報道されました。

二子玉川の再開発ⅡA街区 (オフィス・ホテル)は中止を都に申し入れ

11日、二子地域の方々と、当初の計画から実施を切り離していたA街区の事業認可をおこなうなど、申し入れ交渉しました。都は「申請があれば認可の予定」と地域住民の意向を無視し、あくまで開発者の東急の立場で回答しました。